

第128回 国際母子カンファレンス



日時: 2016年6月8日 水曜日 18:00~20:00

場所: 国立国際医療研究センター 国際医療協力研修センター5階 大会議室

講演: 持続可能な開発・ふたたび 保健・母子分野にとっての意義

講師: 国立研究開発法人・国立成育医療研究センター 研究所・政策科学研究部・部長

森 臨太郎 先生

主催: 国際母子タスクフォース 協賛: 医薬会

講演は事前登録なしでどなたでもご参加いただけます。

講演テーマ

小児科医でもあったブルントラント氏が取りまとめた国際連合による報告書「地球の未来を守るために」(1987年)などをきっかけとして広く周知された持続可能な開発の枠組みは、いまだ解決されていない課題として近年より大きく認識され、SDGの設定とともに、近年、積極的な批判とともに見直されています。持続可能な開発と言う大きな理論的枠組みの中で、グローバルレベルや日本での保健医療分野や母子の福祉をどのように位置づけていくべきなのかをテーマに考えていきます。